

読んだ本 (アーマロウエバーぶん・え 藤枝滯子 やく 福音館書店)

「じめんのうえとじめんのした」

川崎市立宮前平小学校一年

くろいわちか
黒岩千華

わたしは、しょうがつこうであさがおをそだてています。くもりのひやみずやりをしなかつたつぎのひのはっぱは、からからになつていました。なんでだろうとおもっていました。たが、このほんをよんで、しよくぶつにはにっこうとみずがたいせつなんだとわかりました。なつやすみちゅうは、まいにちあさがおへのみずやりをがんばってそだてています。にんげんやどうぶつは、つちからえいようぶんをとることができないので、しよくぶつをたべていることもしりました。しよくぶつがなくなってしまうとにんげんやどうぶつはいきていけなくなってしまうので、しよくぶつをつのたいせつさがわかりました。

わたしは、すきなやさいがたくさんあります。でも、かわがたいとまとは、にがてです。おかあさんからえいようがあるからちやんとたべなさいといわれています。このほんでも、にんげんやどうぶつはつちからえいようがとれないからしよくぶつをたべていることをしつたので、これからはがんばってたべてみようとおもいました。

このほんは、しよくぶつをつたいせつさをしれるので、みんなもよんでみて下さい。